

2015年3月31日

福岡市

理化学研究所

九州大学



理化学研究所と九州大学の基本協定締結並びに 福岡市、理研、九大が地方発イノベーション創出に向けた 連携に関する協定を締結

要旨

理化学研究所（理研）と九州大学（九大）は2015年3月30日、両機関の包括的な連携・協力関係を推進するための基本協定を締結しました。

この協定は、両機関の研究開発能力および人材などを活かした連携・協力を促進し、学術や科学技術の振興、人材育成への貢献を目的としています。

また、同時に福岡市と理研、九大による地方発イノベーション創出に向けた連携協定も締結しました。

これにより、九州地区での共同研究の機会の拡大、産業界とのさらなる連携促進、人材育成、イノベーションの創出を図り、地域および九州の産業振興、さらにはわが国の産業競争力の強化に貢献するとともに、アジアにおけるグローバル研究開発拠点の形成を目指します。

理化学研究所（理研）と九州大学（九大）は、従来から各種共同研究をはじめ、九大教員の理研客員主管研究員への任命や、理研職員への九大客員教授・准教授任命などの人事交流を通して、研究交流や学生の教育研究活動を行ってきました。また、九大大学院工学研究院との分子情報連携研究センター設置や、大型放射光施設「SPring-8」での理研との共同研究、スーパーコンピュータ「京」の開発事業など、幅広い分野での協力関係を築いてきました。昨今では、応用化学分野で「理化学研究所-九州大学ワークショップ ～グリーン・ライフと機能材料～」の開催や113番元素を発見した森田浩介グループディレクター（理研仁科加速器研究センター超重元素研究グループ）が九大大学院理学研究院教授として赴任するなど、九大とのさらなる研究交流の進展が期待されています。

理研は、2014年6月に独立行政法人通則法が改正され、2015年4月より独立行政法人から国立研究開発法人への移行が予定されています。国立研究開発法人への移行にあたって、理研は連携研究センター・研究室の設立やクロスアポイントメント制度、連携大学院制度などを積極的に活用して、国内のさまざまな大学や研究機関、自治体、産業界との連携強化を図り、連携ハブ拠点の強化を図っていきたいと考えています。

今回、理研の拠点が設置されていない九州地区において、地域の主要大学のひとつであり、また広くアジアに開かれている九大と基本協定を締結しました。九大の持つ優れた教育機能と総合的な学術研究能力などのポテンシャルと、理研の持つ科学技術研究の能力、最先端設備、国際的かつ柔軟な研究運営体制（または制度）などのポテンシャルを相互に有効活用することにより、単に人材の交流や施設設備の相互利用にとどまらず、新たな連携・協力の枠組みを構築し、格段の国際的競争力を持つ自然科学の新しい研究領域・研究分野の開拓を目指します。また、その過程を通じて将来に渡り、新しい研究領域・分野開拓やその推進の担い手となる人材の育成につなげていきます。

一方、福岡市は、「グローバル創業・雇用創出特区」として国家戦略特区に指定されており、大学、産業界、ベンチャーキャピタルなどとの連携を強化するとともに、特区を活用した国の規制・税制改革や福岡市の独自施策による「グローバル創業都市・福岡」の実現を掲げています。このような先導的な取り組みを行っている福岡市とも連携することにより、実用化を見据えた研究開発を推進し、地域と九州の産業振興、さらには我が国の産業の競争力強化に貢献し、アジアにおけるグローバル研究開発拠点が形成されることが期待できます。

福岡市、理研、九大の3者でアジア・世界に開かれた地方発の「イノベーション創出に向けた連携協定」を締結し、九州地区での科学技術イノベーションの連携ハブ構築に向けた連携方策を検討するとともに、政府の成長戦略である国家戦略特区ならびに地方創生政策に貢献していきたいと考えています。

問い合わせ先

福岡市経済観光文化局新産業・立地推進部新産業振興課
TEL：092-711-4334 FAX：092-711-4354

理化学研究所 外務・研究調整部 研究協力課
TEL：048-467-9261 FAX：048-467-9261

九州大学 産学・社会連携課
TEL：092-832-2121 FAX：092-832-2146